

人間ドック

新たに5病院と契約

人間ドックを利用できる医療機関として、新たに5病院と契約しました。

人間ドックは今まで東陽病院のみでしたが、健康に対する認識の高まりと、利用者の待ち日数の解消を図るため、今回増設したものです。

健康は家族全員の願いです。みなさんの健康管理にぜひ、お役立てください。

- ◇利用開始 10月1日(金)から
- ◇利用できる人 国民健康保険の加入者で35歳以上70歳未満の方
- ◇利用種別 1泊2日のみ(た

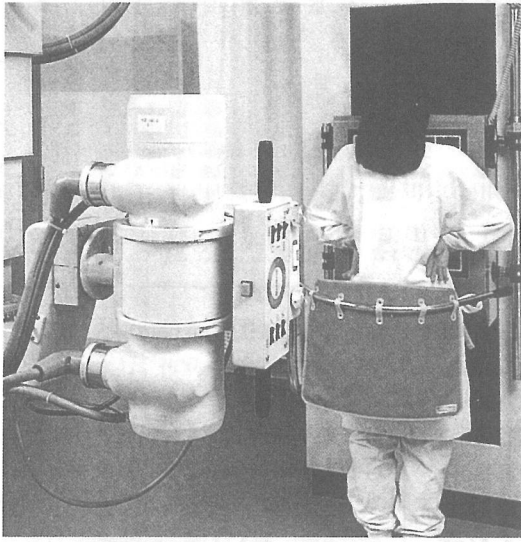
だし、浅井病院は日帰り)

◇申し込み方法

本人が医療機関に直接電話で申し込み、予約後町で承認の申請手続きをしてください。

(組合立東陽病院を利用する方は、今までと同じです。)

※人間ドックに関する問い合わせは、役場住民課国保係(☎内線246)へ。



新 規 人 間 ド ッ ク 指 定 医 療 機 関

医療機関名	所在地	電話番号	検査費用	個人負担
国保成東病院	成東町成東167	0475-82-2521	61,000円	9,150円
あきば病院	蓮沼村ニの2086	047586-3711	57,000円	8,550円
浅井病院	東金市家徳38-1	0475-58-5000	(頭部CT含む) 60,680円	9,102円
亀田総合病院	鴨川市東町929	04709-2-2211	(全大腸内視鏡検査料含む) 90,000円	30,000円
亀田総合病院附属幕張クリニック	千葉市美浜区中瀬1-3 CD-2	043-296-2711	(全大腸内視鏡検査料含む) 90,000円	30,000円

子どもの教育といえは、「読み書き・算数」だと考えている親は、家庭教育は家庭での勉強だと早合点し、また、教育と名のつくことは、全て学校がするものだと考えている親は、何から何まで学校まかせにしてしまいがちです。子どもの生活には、学校の生活、家庭の生活、社会の生活があり、それぞれの場における特有の教育機能があります。そして、どれもが子どもの成長に大きな意味と役割を持っています。

家庭教育とは

家庭教育とは、親が子どもに対して基本的な生活習慣やものの感じ方、考え方、価値観など、人格の基本となるものを身につけさせるために家庭で行う教育です。家庭の豊かな人間関係を基盤とし、親など子どもとの人格的結びつき、愛情を基盤とした密度の高い心のふれあいでの子どもの発達成長に合わせながら意図的、無意図的に行われるものです。家庭教育の及ぶ範囲は、子どもの人格や性格の形成など精神的、肉体的、公民的全ての面に對して、子どもの発達成長の家

庭の各時期の課題に応じて行われるものです。したがってその成果は、個人にとどまらず、家庭、地域社会の発展につながるものです。

どれだけ学校教育が発展しようとして、また、社会教育施設が整備されようと家庭教育というものは、人間形成において中心的存在に位置していると言っても過言ではありません。家庭で行われる教育とは、決して無関係ではありません。お互いに関連を保ちながらそれぞれの特徴を生かして、なされることが大切です。家庭では人間としての基本的な「しつけ」を中心として、学校では勉強を中心として、それぞれの役割を果たしていくという協力体制が必要です。

町社会教育指導員・宇野克彰

